

2023年10月31日

各 位

株式会社福井銀行
株式会社福邦銀行

令和5年度 第2回 ふくい地域プラットフォームの開催について

株式会社福井銀行（頭取 長谷川 英一）と株式会社福邦銀行（頭取 湯浅 徹）は、財務省北陸財務局、株式会社日本政策投資銀行、福井県、福井市とともに、官民連携による地域活性化について考える「令和5年度第2回ふくい地域プラットフォーム」をハイブリット形式（会場参加・オンライン参加）にて開催いたします。今回はあわら市の協力もいただき「JR 芦原温泉駅前 金津本陣にぎわい広場内 a キューブ部分の利活用について」をテーマに、事業概要説明や官民対話型ワークショップを行います。多くの民間事業者、地域金融機関、地方公共団体等のみなさまのご参加をお待ちしております。

「ふくい地域プラットフォーム」は、福井県内の民間事業者、地域金融機関、地方公共団体等の参画を得ながら、地域において「効率的かつ効果的な公的施設等の整備や、高速交通開通に伴う各事業のより円滑な実施などに向けて、戦略的に PPP/PFI（注）を活用すること」、「PPP/PFI に係るノウハウの共有や官民対話を行う基礎を構築すること」、「PPP/PFI の活用推進を通じた民間における新たな事業機会の創出や民間投資の喚起等による地域活性化の実現」などを目指し、財務省北陸財務局、日本政策投資銀行、福井県、福井市との協働により開催するものです。

Fプロジェクトは、今後も地域の活性化に向け「ふくい地域プラットフォーム」の企画をより充実させ、県内 PPP/PFI の理解促進と機運醸成に努めてまいります。

記

1. 「令和5年度 第2回ふくい地域プラットフォーム」の概要

開催日	2023年11月27日（月） 13:30（開場 13:00）
形式	ハイブリット形式（会場参加・オンライン参加） ・会場参加 50名 ・オンライン参加 100名 （オンライン参加はプログラムⅠ、Ⅱ、Ⅲまで。）

内容	<p>※内容については変更となる場合があります</p> <p>【プログラム】</p> <p>I. 挨拶 あわらし副市長 前川 嘉宏 氏</p> <p>II. セミナー</p> <p>① 『PPP 事業について～官民連携による賑わい創出の事例～』（約 40 分）</p> <p>国交省 PPP サポーター 八千代エンジニアリング株式会社 事業開発本部 第二開発室 室長 奥平 詠太 氏</p> <p>② 『敦賀駅西地区土地活用事業について』（約 20 分）</p> <p>敦賀市都市整備部長 小川 明 氏</p> <p>III. 事業紹介</p> <p>『金津本陣にぎわい広場内 a キューブ部分の利活用について』（約 20 分）</p> <p>あわらし経済産業部 商工労働課</p> <p>IV. 官民対話型ワークショップ(約 90 分)</p> <p>【その他】</p> <p>現地見学会（プラットフォーム当日 11:00～）を行います。</p>
対象者	民間事業者、地域金融機関、地方公共団体等
参加費	無料
申込方法	添付のチラシをご覧ください
主催	ふくい地域プラットフォーム事務局 (福井銀行、福邦銀行、財務省北陸財務局、日本政策投資銀行、福井県、福井市)
協力	あわらし市

(注)

PPP(Public Private Partnership : パブリック・プライベート・パートナーシップ)とは、行政主体による公共サービスを、行政と多様な構成主体との連携により提供していく新たな考え方。民間委託、PFI、指定管理者制度、民営化、地域共同、産学公連携等を含めた公民連携手法の総称。PFI(Private Finance Initiative : プライベート・ファイナンス・イニシアティブ)とは、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力および技術的能力を活用して行う手法。

2. 該当するSDGsの目標



【Fプロジェクト サステナビリティ方針】

Fプロジェクトは、持続可能な地域社会の実現に向け、気候変動等の環境問題など地域を取り巻くさまざまな課題解決に誠実かつ公正に取り組み、社会価値・経済価値・企業価値の向上を目指してまいります。

※Fプロジェクト:福井銀行グループと福邦銀行グループの総称

以 上

ふくい地域プラットフォーム

令和5年度
第2回

このたび、PPP/PFI推進に向けた令和5年度第2回「ふくい地域プラットフォーム」を開催します。

今回は、JR芦原温泉駅西口に位置する金津本陣にぎわい広場内のaキューブ部分の利活用について、あわら市からの概要説明の後、官民対話型ワークショップを行います。多くの方のお申込みをお待ちしております。

JR芦原温泉駅前 金津本陣にぎわい広場内 a キューブ部分の利活用について

日時：2023年11月27日（月）13：30（開場 13：00）

会場：あわら市役所3階正庁 福井県あわら市市姫3丁目1番1号

対象：民間事業者、地域金融機関、地方公共団体等

定員：会場50名、オンライン（Zoom）100名（いずれも先着順）

※ オンライン参加はプログラムⅠ、Ⅱ、Ⅲまで（ワークショップは会場参加者のみ）

【プログラム】

Ⅰ. 挨拶 あわら市副市長 前川 嘉宏 氏

Ⅱ. セミナー

① 『PPP事業について～官民連携による賑わい創出の事例～』（約40分）

国交省PPPサポーター

八千代エンジニアリング株式会社 事業開発本部

第二開発室 室長 奥平 詠太 氏



【講師プロフィール】

八千代エンジニアリング株式会社入社後、再開発等の駅前街づくり業務や、PPP/PFI事業に係る導入可能性調査及びアドバイザー業務に従事
2010年ふるさと財団・内閣府にてPPP/PFI事業の派遣講師、2019年国土交通省PPPサポーター 歴任

② 『敦賀駅西地区土地活用事業について』（約20分）

敦賀市都市整備部長

小川 明 氏

Ⅲ. 事業紹介（約20分）

『金津本陣にぎわい広場内 a キューブ部分の利活用について』

あわら市 経済産業部 商工労働課

Ⅳ. 官民対話型ワークショップ（約90分）

JR芦原温泉駅西口に位置する金津本陣にぎわい広場内の a キューブ部分の利活用について、民間ならではの知恵やアイデア、ノウハウを活かした提案を募集致します。別添資料をご覧ください、まずは市の利活用案について、ぜひ皆様の忌憚のないご意見・ご感想をお聴かせください。

～ 現地見学会（プラットフォーム当日 11:00～）を行います ～

【集合場所】 JR芦原温泉駅前 aキューブ ※参加ご希望の方は、申込みにあわせてお知らせください。

【事業内容に関するお問い合わせ先】

あわら市 経済産業部 商工労働課

電話番号：0776-73-8030

E-mail：syouko@city.awara.lg.jp

【本プラットフォームに関するお問い合わせ】

(株)福井銀行 営業支援グループ 地域創生チーム

TEL：0776-26-9760

E-mail：fbk01804@fukuibank.jp

お申込方法 <申込締切：11月22日（水）>

「福井銀行ホームページセミナー情報」からお申込みください。

<https://www.fukuibank.co.jp/seminar>

●会場の都合により先着順による予約制とさせていただきます。お申込確認票などは送付いたしませんので、ご来場の際には受付にてお名前をお伝えください。お申込人数が超えた場合のみ、ご連絡させていただきます。お申込みいただいた方にはアンケートを送付させていただきます。ご協力をお願いいたします。



※ご参加いただくみなさまの個人情報は、本プラットフォーム運営者間のみ、かつ、プラットフォームの運営を行う範囲内で共有させていただきますので、あらかじめご了承くださいませようよろしくお願いいたします。

主催 | (株)福井銀行、(株)福邦銀行、財務省北陸財務局、(株)日本政策投資銀行、福井県、福井市
協力 | あわら市

JR芦原温泉駅前の更なる賑わい創出を目的とした aキューブ部分の利活用について



当市では、令和6年3月16日の北陸新幹線JR芦原温泉駅開業を控え、駅前に更なる賑わいを創出するために、現aキューブ部分の利活用を下記のとおり検討しております。

民間事業者の皆さまには利活用案に対するご意見や民間活力の導入可能性についてお伺いし、今後の基本計画の策定の参考としたいと考えております。

また、基本計画の策定後、令和6年度において、利活用事業者の募集等を検討する予定です。

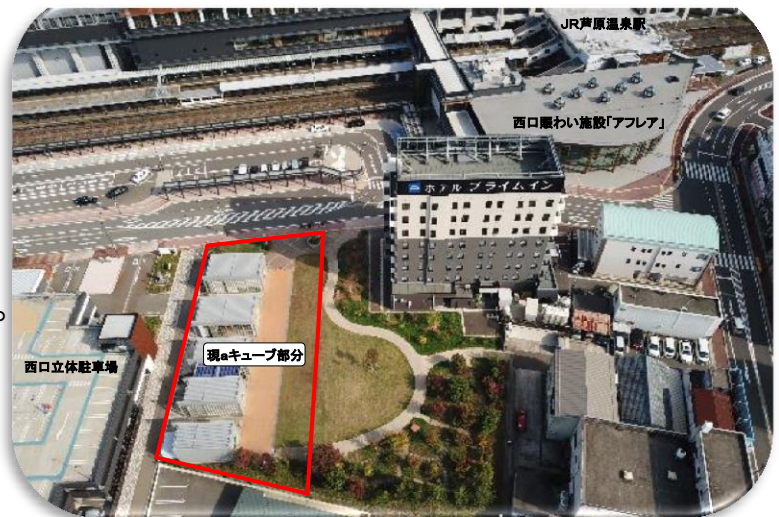
1. 現aキューブ部分の概要

- ①位置：JR芦原温泉駅正面、西口立体駐車場(300台駐車可能)に隣接
- ②周辺施設：JR芦原温泉駅、西口賑わい施設「アフレア」
ビジネスホテルプライムイン福井あわら、駅前商店街等
- ③敷地面積：1322.37㎡(約400坪)
- ④用途地域：商業地域(建ぺい率:80% 容積率:400%)

2. 利活用にあたって

あわら市としては…

- アフレアにおける事業を補完する形で賑わいづくりを行う。
- 夜の賑わい創出を検討したい。
- 新幹線の乗降客のほかに、市民を対象とした施設としたい



3. 利活用(案)

複数の飲食店や小売店が入居しており、高校生や大学生といった若者が電車などの空き時間にゆったりできる空間を併設した複合施設

今回のフォーラムでは、民間事業者の皆さまに、現aキューブ部分は解体した上で複合施設を新設するという前提で、この案の採算性等の実現可能性についてお伺いしたいと考えています。

また、この案以外の利活用(案)についても広くご提案いただきますと幸いです。